**「創薬ベンチャーエコシステム強化事業／**

**ベンチャーキャピタルの認定」に係る公募**

**申請書作成にあたって**

**申請書は、次の項目より構成されます。次ページの「総括的注意」に従って申請書を作成してください。**

**○申請書 ※本Wordファイル**

**表紙**

**法人概要**

**○申請書別添 ※Excelファイル**

**必須要件確認シート**

**（別添\_1） 法人概要**

**（別添\_2a） 出資実績**

**（別添\_2b） 出資実績（特化ファンド）**

**（別添\_3a） 活用ファンド**

**（別添\_3b） ファンド設立計画**

**（別添\_4a） ソーシング活動**

**（別添\_4b） 提案検討中案件**

**（別添\_5a） ハンズオン活動**

**（別添\_5b） ハンズオンメンバー**

**（別添\_6） 既存資料一覧**

**（別添\_7） 公開情報**

**（既存資料1） 定款**

**（既存資料2） ファンドの目論見書、又は投資の概要説明書等に関する資料**

**（既存資料3以降）その他既存資料一式**

**（提出にあたって、本ページは削除してください）**

**総括的注意**

注１．提案書類作成前に、順次公募情報HPに掲載される認定契約書および公募説明資料、よくある質問(FAQ)を必ずご確認ください。

注２．次ページのチェックリストを元に提出内容をご確認ください。チェック済みのチェックリストも提出を要します。

注３．申請書は、添付書類を含め、全てA4サイズとしてください。既存資料の大きさがA4サイズ以外であれば、A4版に縮小又は拡大してください。

**注４．申請書の項目を変更・削除しないでください。（ただし、本ページを含む削除指示のあるページ及び次ページ以降青字で記載されている申請書の注意事項及び記述例は、削除してください）**

**注５．特に指定のない場合は、項目間の行間は、適宜変更してもかまいません。**

**注６．記述に際しては、簡潔明瞭を旨とし、申請書のボリュームが大きくならないよう配慮してください。**

**注７．申請書の作成にあたり記述上の注意（青字部分等）をよく読んでください。**

**注８．年月は西暦にて記述してください。**

**注９．言葉の定義は公募要領および認定契約書に準じます。**

**注１０．申請書・申請書別添は日本語または英語で記載してください。  
　その他の提案書類で外国語を用いる場合は英語を使用して下さい。**

**（提出にあたって、本ページは削除してください）**

**Ⅰ．申請書提出のためのチェックリスト（要提出）**

1) 申請書提出のためのチェックリスト

2)　申請書　　（表紙、法人概要）

3)　申請書別添　必須要件確認シート

4)　申請書別添　必須要件c\_質の高い支援

5)　申請書別添（別添\_1）法人概要

6)　申請書別添（別添\_2a）出資実績

□7)　申請書別添（別添\_2b）出資実績（特化ファンド）

8)　申請書別添（別添\_3a）活用ファンド

9)　申請書別添 (別添\_3b）ファンド設立計画

10) 申請書別添（別添\_4a）ソーシング活動

11) 申請書別添（別添\_4b）提案検討中案件

12) 申請書別添（別添\_5a）ハンズオン活動

13) 申請書別添（別添\_5b）ハンズオンメンバー

14) 申請書別添（別添\_6）既存資料一覧

15) 申請書別添（別添\_7）公開情報

16) 申請書別添（既存資料1）定款

17) 申請書別添（既存資料2）ファンドの目論見書、又は投資の概要説明書等に関する資料

18) 申請書別添（既存資料3以降）その他既存資料一式

**Ⅱ．作成するファイルに係るチェックリスト（要提出）**

申請書チェックリスト：1)～2) （チェックリスト、申請書） (Word)

ファイル名：VC26\_法人名（略称可）\_申請書.docx

申請書チェックリスト：3)～15 （必須要件確認シート、必須要件c\_質の高い支援、別添1～7） (Excel)

ファイル名：VC26\_法人名（略称可）\_申請書別添.xlsx

申請書チェックリスト：16) （既存資料1）（PDF）

ファイル名：VC26\_法人名（略称可）\_既存資料(1).pdf

申請書チェックリスト：17) （既存資料2）（PDF）

ファイル名：VC26\_法人名（略称可）\_既存資料(2).pdf

申請書チェックリスト：18) （既存資料3以降一式）（PDF）※

ファイル名：VC26\_法人名（略称可）\_既存資料(3)以降一式.pdf

申請書チェックリスト：1)～18)を一つにまとめたPDFファイル

ファイル名：VC26\_法人名（略称可）\_申請書一式.pdf

※ 1）～18）のファイルを一つのpdfファイルにまとめてください。

※ 提出は任意。

申請書チェックリスト：ファイルサイズ

* 申請書.docx、申請書別添.xlsx、既存資料1.pdf、既存資料2.pdf、既存資料3以降一式.pdf、各ファイルのサイズは15MB以下
* 申請書一式.pdfのサイズは15MB以下。15MBを超える場合、各ファイルが15MB以下になるように2分割（申請書一式1，2）

Ⅲ.アップロードするファイルに係るチェックリスト（要提出）

「Ⅱ．作成するファイルに係るチェックリスト」記載の5または6ファイル

* 申請の意思表示として、v-eco"AT"amed.go.jp（"AT"の部分を＠に変えてください）宛てに、  
  ①法人名、②連絡先担当者氏名、③連絡先電話番号、④連絡先電子メールアドレス  
  をお送り下さい。件名は「創薬ベンチャーエコシステム強化事業（ベンチャーキャピタルの認定）」としてください。**（締め切り：2025年11月5日（水）【正午】厳守）**
* 追って提案書類提出用のURLと共に、アップロードテストのご案内をお送り致します。アップロードテスト後に、期限までに提案書類をアップロードしてください。**（締め切り：11月12日（水）【正午】厳守）**
* **余裕を持った意思表明とアップロードをお願いします**。
* 提案書類は、上記「Ⅲ.アップロードするファイルに係るチェックリスト」に記載の6または7ファイルです（ファイルサイズをご確認ください）。
* ファイルにパスワードを設定しないでください。
* ファイル名は「VC26」と「\_（アンダーバー）」と「（株）を除く法人名（略称可）」と「資料名」としてください。例：VC26\_AMED\_資料名.(拡張子)
* 期限内に再提出する場合は、ファイル名の後ろに提出回数を意味する数字（2回目：2）を付け、再度アップロードしてください。公募終了時にファイルが最新版になっていることをご確認ください。
* 提案書類アップロード締め切り後、提出された提案書類を受理した際に、1週間程度を目安に連絡先担当者宛にメールで連絡いたします。

**表　紙**

202〇年○○月○○日

国立研究開発法人日本医療研究開発機構

理事長　　殿

代表申請者　〒 住所

　　　　　　名称

　　　　　　代表者　役職・氏名

**「創薬ベンチャーエコシステム強化事業／ベンチャーキャピタルの認定」**

**に係る申請書**

標記の件について、「創薬ベンチャーエコシステム強化事業／ベンチャーキャピタルの認定」に係る公募要領の様式に従い申請いたします。

なお、申請にあたり、以下の事項を誓約いたします。

1. 公募要領の全ての記載事項及び認定契約書の内容を十分理解して、本申請を行っていること。
2. 本申請書（別添及び添付資料を含みます。）の記載事項は、全て真実かつ正確であること。
3. 貴機構より認定を受ける場合には、貴機構との間で認定契約書を締結すること。
4. 認定契約書に定められた内容の変更および補足の覚書等の作成には対応しないことに同意すること。
5. 本事業を通じて取得した貨物及び技術若しくは本事業を活用して既に保有している貨物及び技術について、外国為替及び外国貿易法第５５条の１０第１項に規定する「輸出等」を行うこと。また、同項に規定する「輸出者等遵守基準」を遵守すること。

また、貴機構が、提案書類に含まれる情報について、関係府省に開示を求められたときは、必要かつ相当な範囲でこれを開示できることを了承いたします。

【参考】 輸出者等遵守基準

業として輸出・技術提供を行う者（輸出者等）に対し、遵守が義務づけられている基準。安全保障上機微な特定重要貨物等を扱わない輸出者等には、１）貨物等を確認する責任者を定めること、２）法令遵守の指導を行うことについて、遵守が義務づけられている。安全保障上機微な特定重要貨物等を扱う輸出者等には、さらに１）代表者を責任者とすること、２）輸出管理体制を定めること、３）該非確認の手続きを定めること、４）用途と需要者等の確認手続きを定めて、手続きに従って確認を行うこと、５）出荷時に該非確認した貨物等との一致性を確認すること等について、遵守が義務づけられている。

**法人概要**

1. 法人概要

「（別添\_1）法人概要」に記載してください。

* 投資機能と事業化支援機能を、完全親会社と完全子会社の関係にある別会社、あるいは同一の者による支配関係のある別会社と業務委託契約等に基づき分担している場合等は、事前にご相談の上、機関毎に「（別添\_1）法人概要」を記載し、本事業を主として担当する機関が代表して申請してください。

1. 組織図

* 役職、担当する分野・役割等を記載ください。その際、ハンズオンメンバーがわかるよう記述ください。
* 創薬を専門とする組織やチームがある場合はその組織やチームを、創薬分野への出資を行うことに特化したファンドがある場合はその運営体制を、法人全体での位置付けがわかるように記載ください。
* 複数の機関で申請する場合は、各機関の関係と役割を明記ください。
* 既存資料で代用する場合は、本項目と「（別添\_6）既存資料一覧」に該当資料の参照番号、既存資料名及び参照箇所を記述ください。

1. ガバナンス体制

* 投資決定や投資先ベンチャーのExit等に係るVCとしての意思決定体制を記載ください。
* 投資委員会等の意思決定機関を設置している場合は、メンバー構成（人数と各メンバーのVCでの役割を含む）も記述ください。

1. 株主名簿

* 既存資料で代用する場合は、本項目と「（別添\_6）既存資料一覧」に該当資料の参照番号、既存資料名及び参照箇所を記述ください。

1. VCとしての特色

* 申請者のVCとしての特色を創薬ベンチャーに対する支援戦略を中心に記載ください。記載は自由記述でかまいません。
* 過去の公募で不採択となり、改めて申請する場合、前回の不採択理由に対する対応・改善内容を記載ください。
* 既存資料で代用する場合は、本項目と「（別添\_6）既存資料一覧」に該当資料の参照番号、既存資料名及び参照箇所を記述ください。

※ 青字の記述例や注釈を削除し、黒字の標準スタイルで記述してください。

※ 本項目は、A4で1～2枚程度を目安としてください。